

# 仮装倶楽部新聞

第68号

発行所 松原

北海道 J A たかす  
は2月1日より  
J A 東鷹栖と  
合併し  
J A たいせつ  
になりました  
「よろしく」



## 第68回全日本仮装大賞は?

第68回全日本仮装大賞は、平成15年1月1日(水・祝)後楽園ホールにて生放送されました。18:00~20:54

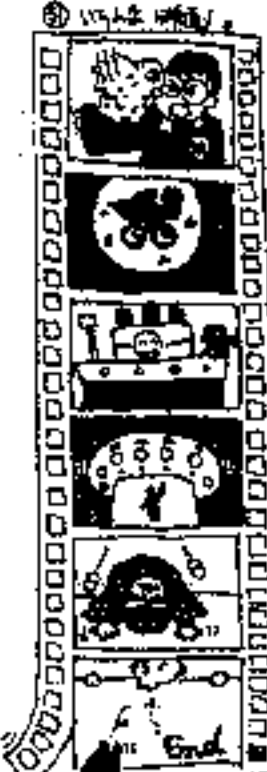
今回の応募総数は、8270通

その中より46組が、優勝賞金を目指ししのぎを削りました。今回の大会は番組からのお年玉、スペシャル仮装・もちやん・引田天功さんのエキシビジョンがあり、大変盛り上がりました

## 優勝者さんから

「厳を作る手、掃除をする手、半世紀の歴史を刻んだ手も、ちらほら、そんな生活がしみ込んだ手!それだけで日本の四季を表現する。それはとても大きな冒険でした。『どこが仮装なの?』『ドンでんがえしが必要よ』『最後だけでも色使おう』などと迷走しながら、地区予選を通過しビデオ審査も通過、それでもまだまだ確定した演技にならず、世間がクリスマスに浮かれています。12月下旬になってやっと本選とほぼ同じ物が出来ました。

年末の慌しさの中、出演者1名の学生を除き残る7人は一応主婦。家事、そしてパートと、参加者のほとんどの方が経験する「時間」との戦い。そしてクリスマスが終わった頃、1分20秒に込める思いが、8人一つになりました。その気持ちのまま本選を迎えられたことが「優勝」の必要に繋がった



全員初出場でないにもかかわらず、初体験。見るもの総てめずらしく、楽しい「行く年、来る年」を体験できました。控室での参加者の方々の暖かさ、そしてなによりも感動したのが参加者の一体感。表彰の時のみなさんの暖かい拍手。ありがとうございました。

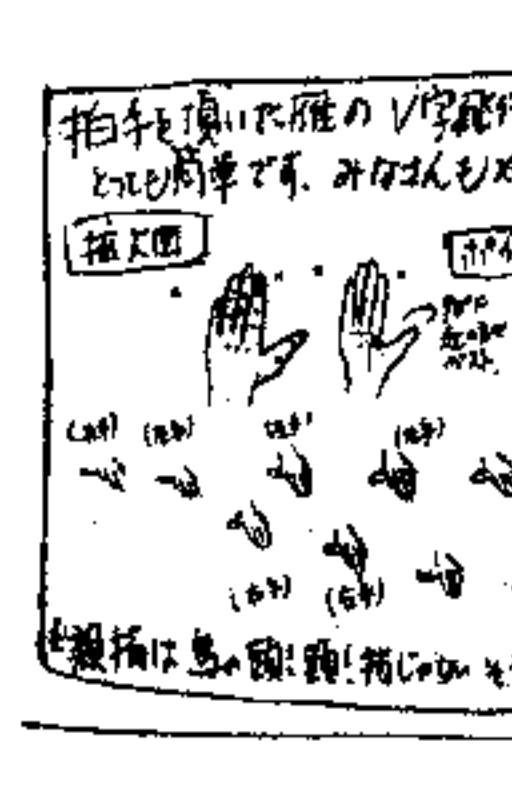
スタッフの方々の優しさ、適格なアドバイス。リハール本番前の声掛け本当にありがとうございました。私たちの優勝は、家族だけでなく思いもかけない人達まで「祝福」してくださり、豊田市は「仮装大賞」で「大騒ぎさ!」状態です。皆さんに「いい正月になった。」と言ったことがなによりも幸せです。ご協力頂いた全ての方に心より感謝いたします。

☆皆スゴイ!変な人多くて面白かった  
☆皆仮装に力を入れていてすごい。  
☆テレビをつくる大変さを見ました。  
☆情熱の場所。  
☆人がこんな色々な物になるんだと思った  
☆とっても楽しかった。また出たい!  
☆レベルが高い。優勝チームはやっぱりプロ並の事をしていると思った。  
☆憧れの後楽園ホールに立てて、飲ちゃんと会えて涙がポロポロでした。  
☆幼い頃から夢見ていた出場が叶って、かなり舞い上がっていました。本場に予選から良い雰囲気で行き控室の感じがとても好きでした。  
☆皆よくこんな面白いものを考えるなあと感じました。

## 優勝は? 35番「四季」



第68回全日本仮装大賞の優勝者は初出場チーム。35番「四季」さん  
\* 準備「いろいろな映画」  
\* 第3位「海亀の産卵」  
\* 技術賞「学校の教材」  
\* 努力賞「オルゴール」  
\* ファンタジー賞「シンクロナイズドスイミング」  
\* ユーモア賞「虫歯の治療」



☆参加して「アンケート・メッセージシート」  
☆皆さんの発想の豊さに感動しました。  
☆つってゆーかレベル高すぎ!  
☆本場に面白かった。  
☆アイデアがすごい!私も脳ミソ使わなきゃ  
☆少し流れ(股取り)が変わった気がする。  
☆レベルが高くて驚きの連続と喜びを感じる。  
☆正月を二で過ごせて良かったと思う。  
☆相変わらずの雰囲気です。  
☆ハーフタイム等、新しいイベントも楽しい  
☆素晴らしい仮装の裏側に触れる事が出来た。  
☆賞金も上がったし、すごい大会になっていると感じた。  
☆みんな一生懸命です!  
☆レベルが上がってきているように思う。  
☆生放送で大変だなと思いました。  
☆肉体派が少ない。  
☆賞時間をかけて作品を盛り上げているんだと感心しました。  
☆皆スゴイ!変な人多くて面白かった  
☆皆仮装に力を入れていてすごい。  
☆テレビをつくる大変さを見ました。  
☆情熱の場所。  
☆人がこんな色々な物になるんだと思った  
☆とっても楽しかった。また出たい!  
☆レベルが高い。優勝チームはやっぱりプロ並の事をしていると思った。  
☆憧れの後楽園ホールに立てて、飲ちゃんと会えて涙がポロポロでした。  
☆幼い頃から夢見ていた出場が叶って、かなり舞い上がっていました。本場に予選から良い雰囲気で行き控室の感じがとても好きでした。  
☆皆よくこんな面白いものを考えるなあと感じました。



全日本仮装大賞

番号	題名	代表者
00	おみこし	やん
01	おみこし	やん
02	おみこし	やん
03	おみこし	やん
04	おみこし	やん
05	おみこし	やん
06	おみこし	やん
07	おみこし	やん
08	おみこし	やん
09	おみこし	やん
10	おみこし	やん
11	おみこし	やん
12	おみこし	やん
13	おみこし	やん
14	おみこし	やん
15	おみこし	やん
16	おみこし	やん
17	おみこし	やん
18	おみこし	やん
19	おみこし	やん
20	おみこし	やん
21	おみこし	やん
22	おみこし	やん
23	おみこし	やん
24	おみこし	やん
25	おみこし	やん
26	おみこし	やん
27	おみこし	やん
28	おみこし	やん
29	おみこし	やん
30	おみこし	やん
31	おみこし	やん
32	おみこし	やん
33	おみこし	やん
34	おみこし	やん
35	おみこし	やん
36	おみこし	やん
37	おみこし	やん
38	おみこし	やん
39	おみこし	やん
40	おみこし	やん
41	おみこし	やん
42	おみこし	やん
43	おみこし	やん
44	おみこし	やん
45	おみこし	やん
46	おみこし	やん

☆参加して「アンケート・メッセージシート」  
☆皆さんの発想の豊さに感動しました。  
☆つってゆーかレベル高すぎ!  
☆本場に面白かった。  
☆アイデアがすごい!私も脳ミソ使わなきゃ  
☆少し流れ(股取り)が変わった気がする。  
☆レベルが高くて驚きの連続と喜びを感じる。  
☆正月を二で過ごせて良かったと思う。  
☆相変わらずの雰囲気です。  
☆ハーフタイム等、新しいイベントも楽しい  
☆素晴らしい仮装の裏側に触れる事が出来た。  
☆賞金も上がったし、すごい大会になっていると感じた。  
☆みんな一生懸命です!  
☆レベルが上がってきているように思う。  
☆生放送で大変だなと思いました。  
☆肉体派が少ない。  
☆賞時間をかけて作品を盛り上げているんだと感心しました。  
☆皆スゴイ!変な人多くて面白かった  
☆皆仮装に力を入れていてすごい。  
☆テレビをつくる大変さを見ました。  
☆情熱の場所。  
☆人がこんな色々な物になるんだと思った  
☆とっても楽しかった。また出たい!  
☆レベルが高い。優勝チームはやっぱりプロ並の事をしていると思った。  
☆憧れの後楽園ホールに立てて、飲ちゃんと会えて涙がポロポロでした。  
☆幼い頃から夢見ていた出場が叶って、かなり舞い上がっていました。本場に予選から良い雰囲気で行き控室の感じがとても好きでした。  
☆皆よくこんな面白いものを考えるなあと感じました。

☆参加して「アンケート・メッセージシート」  
☆皆さんの発想の豊さに感動しました。  
☆つってゆーかレベル高すぎ!  
☆本場に面白かった。  
☆アイデアがすごい!私も脳ミソ使わなきゃ  
☆少し流れ(股取り)が変わった気がする。  
☆レベルが高くて驚きの連続と喜びを感じる。  
☆正月を二で過ごせて良かったと思う。  
☆相変わらずの雰囲気です。  
☆ハーフタイム等、新しいイベントも楽しい  
☆素晴らしい仮装の裏側に触れる事が出来た。  
☆賞金も上がったし、すごい大会になっていると感じた。  
☆みんな一生懸命です!  
☆レベルが上がってきているように思う。  
☆生放送で大変だなと思いました。  
☆肉体派が少ない。  
☆賞時間をかけて作品を盛り上げているんだと感心しました。  
☆皆スゴイ!変な人多くて面白かった  
☆皆仮装に力を入れていてすごい。  
☆テレビをつくる大変さを見ました。  
☆情熱の場所。  
☆人がこんな色々な物になるんだと思った  
☆とっても楽しかった。また出たい!  
☆レベルが高い。優勝チームはやっぱりプロ並の事をしていると思った。  
☆憧れの後楽園ホールに立てて、飲ちゃんと会えて涙がポロポロでした。  
☆幼い頃から夢見ていた出場が叶って、かなり舞い上がっていました。本場に予選から良い雰囲気で行き控室の感じがとても好きでした。  
☆皆よくこんな面白いものを考えるなあと感じました。

全日本仮装大賞

全国の一人ネタ、小ネタ、宴会ネタの皆さん！チャンスはいくらでもあります！共に頑張りましょう！「仮装大賞一人ネタ友の会」会員No.3 山口でした。

### 仮装に出たいと思ったのは！

インターネットで仮装大賞の常識さんと話した事がきっかけです。実際に出場、優勝している人達とチャットや掲示板で話したら、自分も出る例になりたいと思えました。けれども自分には到底手の届かないものかと思っていました。2年前初めて応募しようと思立った時は「現実には無理だ」という感じで仲間と噂して終わってしまいました。それから参加が実現したのは77回大会の時です。でも初めての予選参加は、何が大事で何が良くないか身に着けて解ったというだけで、敗退してしまいました。

68回大会の東京予選は、お正月大会のため前より激戦で、どのチームもすく見えてこれはもう絶対落選だと思ひ、自分達の演技の直前、メンバーに「こんなに苦労させて駄目だったら本当にごめんね」と謝ってしまいました。けれども、そんな厳しい予選をなんとか乗り越え、何とか作品を形にしていけたのは、本当にスタッフの方々のおかげです。プロの厳しい注文に出来るために、衣装は何度も作り直して布はすべて180cmも必要だったのですが、それは普通の生地屋では置いておらず、かといって問題は個人には売らないということで、埼玉、東京の生地屋を巡って布をかき集めました。100cmもの布を抱えて帰ってきた日は胸がまたも華がりました。本場にたくさんの人の、職場（老人保険施設です）の施設利用者から、利用者の家族まで全体の助けがあつて何とか作品は完成しました。自分の「仮装大賞に出たい」ということから始まったことが嬉しかったです。

1日本選当日は、31番の演技が終了した時点で、衝立の裏に隠れてスタンバイしていたため、CMの間中待ちの体勢でガタガタ震えてました。緊張の演技終了。合格の音楽を聞き取ったらずく「やった、やった」と飛びあがってしまいました。みんな合格した瞬間喜びで手を繋いでいました。得点は15点。ギリギリの合格でした。「ブロードウェイのミュージカルを目標すくらしい」と言われてい

たので完璧には程遠かったけれど、膝のサポーターにスポンジを縫いつけても悪が出来る、腰を痛めて寝返りが出来なくなる人も出る。「波」というアイデアで出来るのはあれが限界でした。それでも「やり過ぎた」という気持ちで控え室やスタッフの前でみんな涙ポロポロでした。睡眠時間は2・3時間、1日の食事がカロリーメイト1箱という日もありました。毎日が掛けそうだったけれど最後まで諦めないで本場に良かった。やりたいことは本物の努力をすればちゃんと手の届くところにあるのだと思えました。



今回仮装に出たことによって、音價不慮だった友達から電話が来て、金う事が出来たり、一人暮らしのばあちゃん家に親戚が集まってテレビの前で応援してくれたり、周りの人々もたくさん応援してくれたり、さし入れしてくれたり人の優しさとかありがたさを再認識できました。また親も友達も、ばあちゃんもみんな思いのほか楽しんで喜んでくれて私達もうれしくなりました。入賞はしなかったけど、20点満点合格でこれだけ人が楽しんでくれたら満足でした。初めてでいまいち同じ出場者の人達とあまり話が出来なくて打ち解けられなかったのです。またアイデアがふつてきたら出たいです。ありがとうございます。

### あんな事こんな事知りたいの！

★予選の時も荷物をあずかって！★予選会場では我々スタッフが付付けにずっと居ることが難しいので、やはり出場者の皆さんで管理して頂きたいですね。ただし、一人つきりで参加している人は遠慮なく言って下さい。★サイン、テレカの復活を！★これは以前にも何度かなくなつた経過を説明しましたが、ちょっと復活は難しいですね。★合格者席はモニターも見えないし、お尻が痛い！★そうだったんだ・・・我々に気づかない事って結構あるんですね。ぜひ次回に向けて改善策を考えましょう。

★スタッフのお正月はどう過ごしているの？★すぐに春の大会（第69回大会）の予選が始まるので、そんなにゆっくりも出来なかつたのですが、みんな田舎に帰省したり、海外旅行に行ったり、寝正月だったり・・・秋に結婚した1尾ディレクターはようやく新婚旅行に行くことが出来たそう★スタッフの夢を教えてください！★もちろん、仮装大賞の視聴率の20%です。

「人の為に自分の時間を何時間使う事が出来るかこれが問題だ！」 神戸

### 仮装大賞のコンセプトは

「失敗は次に成長する為の最大のチャンスである。」 関根

### 仮装の心得

「全身全霊でお手伝いさせて頂きます。」 華前黒衣チーフ

### 心療内科医・姫野友美先生連載

「仮装大賞の魅力に取り憑かれた者達」 第11回 あなたの作品は何系？



東京都 姫野友美

再び脳科学の話である。（難しくないから読んでね！）人間の性格というのはいくつ、多様な様相にみえるが、実は3つの独立した主要要因の組み合わせで決まり、それそれぞれに対応した3つの脳内ホルモンの微妙なバランスによって左右されるらしい。3つの性格要因とは①外向・内向性、②神経質さ、③衝動性である。外向・内向性を決めるのは「セロトニン」系。内向・内向性を決めるのは「ドーパミン」系。ドーパミンは意欲や好奇心、集中力に関係し、何かがうまくいった時の達成感や快感をもたらす脳内物質である（ドーパミンは依存症にも関係しており詳しくは次回に話す）。ドーパミンが多い人は外向的で好奇心旺盛、つまり、ワクワクドキドキ系である。神経質さを決めるのは「セロトニン」系。セロトニンが少ないと神経質で、いつもイライラして落ち着かず、強迫的な性格になる。逆にセロトニンが多い人はホッとした幸福感や安心感をもたらす。ほのぼの系である。衝動性を決めるのは「ノルアドレナリン」系。ノルアドレナリンの過剰分泌は攻撃性、緊張感、不安定さを高める。短気で攻撃的行動は衝動的で周囲をハラハラさせるような人である。つまり、ファイブ系。これらの要因は60%が遺伝、40%が環境によって決まるらしい。従って民族的にも傾向が異なる。日本人はもともと愛情深く、攻撃性の少ないほのぼののセロトニン系（「和」をもつて華しとなす）民族です。これは映画を見るとよくわかる。山田洋次監督の寅さんシリーズや小津安二郎監督の「東京物語」。家族の絆や日常をユーモアやペーソスを交えながら淡々と描く。外国映画はどうだろうか。「スターウォーズ」のジョージ・ルーカス、「未知との遭遇」のインディ・ジョーンズ、「ジュラシックパーク」のスピルバーグは展開がみえないワクワクドキドキ、ドーパミン系。「ゴッドファーザー」「地獄の黙示録」のフランシス・コッポラはノルアドレナリン系。殺して殺して最後はやっぱり皆殺し。日本人監督でも先日亡く

なった深作欣二監督はノルアドレナリン系か。「世界のキタノ」北野たけし監督の場合はちよつと手が混んでいるように思う。暴力シーンが多いようで、ファイブ系に見えるが、彼は日本人がセロトニン好みというのをよく知っていて、セロトニンを分泌させるためにわざわざノルアドレナリンを大量消費させるという構造になっているとも考えられる。（これについてはもう少し研究が必要なので、真論、反論どんでん受け付きます。）

さて我が仮装大賞の常識作品はどうだろうか。優勝3回、各賞は数知れない桐原作品。「あんな馬」「フラミンゴ」「ラジオ体操」はワクワクドキドキ、ドーパミン系。仮装新聞の編集長、北海道の松原作品は、いつも動物や農作物がテーマのほのぼののセロトニン系。子供二人の早変わりが得意の山崎作品もセロトニン系。いつも淡々とひとりで演技する杉森作品もほのぼののセロトニン系。ブルース・リーだのあしたのジョーだのが登場する松田作品はノルアドレナリン系か。（彼がセロトニンを狙うと失敗するらしい。）ミスター仮装大賞と村野作品は「ダイナミズム」がキーワードのドーパミン系ファイブ系。さてあなたの作品は何系？

参考図書：「脳科学講座」澤口俊之著 KKロングセラーズ

### 第69回全日本仮装大賞

次はあなたの出番です

地区予選はもう始まっています。頑張れ！！本選への道はあきらめずチャレンジ！

みなさんで作る、みなさんの番組。それが仮装大賞です。その為にスタッフのみなさんは力を貸してくれれます。必ず！！みなさんで仮装を盛り上げていきましょう！